

令和5年度 第30回中学生ビクトリア市研修実施要項

1 目 的

盛岡市と姉妹都市交流を行っているカナダ・ビクトリア市に中学生を派遣し、姉妹都市への理解を深めることで、将来の姉妹都市交流を担い、積極的に国際交流に参加する人材を育成する。現地中学校での学校体験及びホームステイ等を通して、生活、習慣、文化、考え方の違い等を体験しながら外国語を学習する機会を提供し、世界に通用する国際感覚を養う契機とする。

2 主 催 公益財団法人盛岡国際交流協会（以下「協会」という。）

3 共 催 盛岡市 盛岡市教育委員会

4 協 力 株式会社アート不動産

5 研修の概要

(1) 研修団について

研修に参加する者を研修団とし、その構成は次のとおりとする。

団員（研修生＝中学生）

10人程度

事務局員（引率者＝協会職員、協会が推薦する者、市教育委員会が推薦する者等）3人

計13人程度

(2) 説明会及び事前研修会

内 容	対 象	実施回数
説明会	保護者と団員	2回（別表参照）
事前研修会	団員	4回（別表参照）

説 明 会… 必要書類の確認と提出、海外旅行に関する準備、注意事項、渡航手続に関する説明を2回に渡り行う。

事前研修… 姉妹都市に関する基礎知識の学習、英会話、現地中学校で発表する英語のプレゼンテーションの作成、ホームステイや海外旅行の心構え、英語及び日本語での代表あいさつ指導を行う。（※別表参照）

(3) 市長表敬及び理事長表敬

本研修は盛岡市とビクトリア市の姉妹都市交流の一環として行っている事業であることから、盛岡市長及び、本研修を主催する協会理事長へ出発前にあいさつを行う。（※詳細は別表参照）

(4) 海外研修

① 期 間 令和5年10月28日(土) から11月5日(日)まで 9日間

② 受入校 ビクトリア市内中学校

③ 内 容

・ビクトリア市内の新渡戸稲造博士、及び盛岡市ゆかりの史跡等の見学

- ・ビクトリア市役所、ビクトリア市長等へ表敬訪問
- ・ミドルスクール授業参加、日本文化や盛岡に関するプレゼンテーション発表
- ・代表あいさつ（日本語、英語、いずれかで一人1回）
- ・ホームステイが可能な場合、ホームステイでの生活体験
（ホストファミリー手配の可否について、ビクトリア市側と協議中です。）

<参考 旅行予定日程>

1日目	2日目	3日目	4日目	
10/28 (土)	10/29 (日)	10/30 (月)	10/31 (火)	
盛岡駅出発 (新幹線) 成田空港 (飛行機)	ビクトリア観光 ブッチャートガーデン、盛岡・姉妹都市ゆかりの建造物等	ホストスクール プレゼンテーション発表	ホストスクール	
機内泊		V市役所表敬	授業参加	
バンクーバー空港 ビクトリア観光 新渡戸稲造博士ゆかりの地等				
ビクトリア ホテル泊	ホテル又は ホームステイ	ホテル又は ホームステイ	ホテル又は ホームステイ	
5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
11/1 (水)	11/2 (木)	11/3 (金)	11/4 (土)	11/5 (日)
ホストスクール 授業参加	フェリー バンクーバー 観光 新渡戸稲造博士ゆかりの地や観光地等見学	ホテル バンクーバー空港 (飛行機)	(飛行機) 成田空港 ホテルへ	ホテル 東京駅 (新幹線) ↓ 盛岡駅
ホテル又は ホームステイ	バンクーバー ホテル泊	機内泊	東京 ホテル泊	

(5) 事後研修会及び研修報告会

内容	対象	実施回数	詳細
事後研修	団員	2回	・研修の振り返り ・報告会用プレゼンテーション作成
報告会	団員 保護者観覧	1回	・チーム発表 ・個人発表

(※別表参照)

報告会終了後、研修中の様子をまとめたパネルを作成し、団員が在籍する中学校へ巡回展示する。また、協会で団員が執筆した研修日記などをまとめた研修報告書等を事務局で

作成する。

6 研修団員資格

次の要件をすべて満たす者とする。

- (1) 本研修（海外研修）に参加経験のない、盛岡市内在住または盛岡市立もしくは盛岡市内所在の国立・私立の中学校に在籍する2年生以上の者
- (2) 事前研修及び事後研修、報告会など本研修の全てに参加できる者
※ 学校行事等の為、やむを得ず欠席が見込まれる場合は、スピーチコンテストの申込前に、必ず事務局に許可を得ること。
- (3) 心身ともに健康で、協調性に富み、研修計画及び規則に従って規律ある団体行動をとることができる者
- (4) 国際交流に興味があり、研修終了後も盛岡市での国際交流活動に積極的に参加する意欲がある者

7 研修団員選考会

(1) 参加資格

「中学生による国際交流スピーチコンテスト」に出場した者

(2) 内 容

参加者を振り分け、グループワークを行い審査する。

(3) 審 査

(ア) 審査は、「中学生による国際交流スピーチコンテスト」の審査員と事務局員で行う。

(イ) 審査は、「印象」「積極性」「コミュニケーション力」の3項目について評価する。

(4) 実施日時・会場

【日時】 令和5年7月29日（土） 午後1時から午後2時頃まで

【会場】 盛岡市上田公民館 ホール（盛岡市上田4丁目1-1）

※同日午前中に「中学生による国際交流スピーチコンテスト」を実施、午後に選考会を行う。

(5) 選考結果

保護者と学校長あてに郵送にて送付する。 【発送予定】 令和5年8月10日（木）頃

8 旅費及び渡航に係る諸経費 費用負担

(1) 事務局員（引率者）の旅費について

盛岡市旅費条例の一般職員に準じて計算した額を協会が負担する。

(2) 研修団員の旅費について

今年度は、旅行費用の高騰に伴い、保護者の負担は、約15万円程度となる見込みです。旅費以外に、＜参考1＞の諸経費が発生しますので、併せてご確認ください。

<参考1> ※その他諸経費

旅券（パスポート）申請手続き	約 11,000 円 （5年間有効） ※証明写真撮影代別途
電子渡航認証システム（eTA）手続き	Web から自分で手続きする場合 7カナダドル 旅行会社に依頼する場合の手数料 6,500 円～ ※手数料は旅行会社の規定による
旅行傷害保険料	任意 ※加入プランにより異なる
交通費	盛岡駅と自宅間の往復
海外研修のプレゼンテーションに係る小道具等	協会は各班 1,000 円を上限に補助
支度料等、研修中に個人用に必要な経費	・ スーツケースなどの旅行に必要な物品の購入 ・ 個人が持参するお土産代 ・ お小遣い 等

9 必要書類

研修団員として決定した者には、海外研修等に必要な次の書類の提出を求める。

- (1) 自己紹介カード（様式1）
- (2) ホームステイ申込書（様式2-1 写真無し、2-2 写真貼付）
- (3) 緊急時の連絡先記入用紙（様式3）
- (4) 医療処置に対する承諾書（様式4）
- (5) 健康診断書（児童生徒健康診断票の写し）
- (6) 旅券申請に適応する証明写真1枚（※）

（※証明写真は、万が一、渡航中にパスポートを紛失した際に使用する。パスポート申請の規格に準じたものを用意し、裏面に中学校名及び名前を記入すること。）

10 団員資格の取消し

- (1) 団員として不適格と認められる事情が生じたときは、出発の前後を問わず、その資格を取り消すものとする。
- (2) 出発後に研修団員の資格を取り消された者は、帰国させるものとする。この場合、帰国に要する経費は、本人の負担とする。

11 事業の中止について

研修は、伝染病、国際情勢の急変や災害などにより安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となるおそれが極めて大きい場合には中止とする。

12 感染症に係る注意事項

国内での事前・事後研修中および、海外研修の出発前や、海外研修中に新型コロナウイルスに感染した際の対応は、今後の、感染症拡大状況や空港免疫措置等の変化に応じて、参加可否について随時協議し決定する。

<新型コロナウイルス等に感染した場合>

① 国内研修中に罹患した場合

…症状がなくなり、一定の期間自宅待機をしたのち、研修に参加できます。

② 海外研修出発直前に罹患した場合

…研修への参加はできません。旅行会社規定のキャンセル料がかかります。

③ 海外研修中に罹患した場合

…事務局員が付き添いホテルで隔離の上、予定通り帰国します。

13 研修結果の周知

(1) 研修報告書等の作成

研修団員から提出された研修報告等をまとめ「第 30 回中学生ビクトリア市研修報告書(冊子)」を作成する。市内中学校や姉妹都市交流関係者へ送付し、姉妹都市交流への理解を図る。

(2) 研修報告書等の協会ホームページでの周知

研修報告書については、協会ホームページへ掲載し、広く事業の周知を図る。

(3) その他

研修の様子をパネルにまとめ、団員が在籍する中学校にて巡回展示し、研修団員の研修成果を紹介する。